

お茶の水女子大学

日本言語文化学会

特別講演会

日本語を教えるための 第二言語習得論入門

講演者: 大関 浩美先生(麗澤大学)

日時: 2010年5月25日(火) 17:00~19:00

場所: お茶の水女子大学

人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟 6階大会議室

参加費: 会員無料、非会員500円 (当日入会可、会員年会費 4000円)

お申し込み: 氏名・所属・連絡先(e-mail+電話番号)を

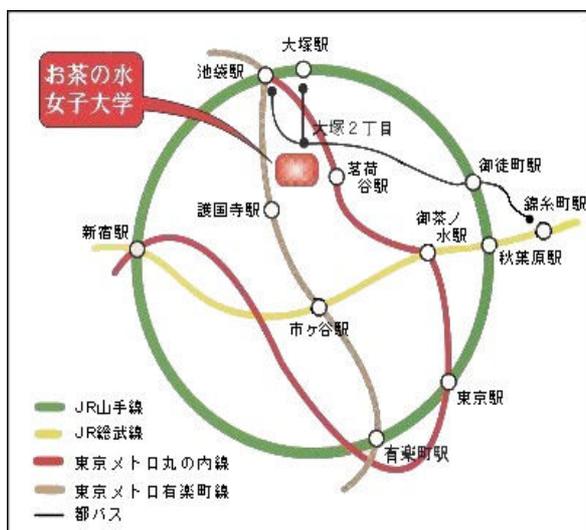
事務局 genbun@cc.ocha.ac.jp までお送りください。

※お申し込みの際、メールの件名を「講演会への申し込み」としてください。

※申し込み締め切り: 2009年5月18日(火)

「第二言語習得の授業ではいろいろ難しいことを習うけれど、教えるときに本当に必要なことなのだろうか？」このような疑問を抱いている人は少なくないのではないだろうか。本講演では近刊の著書『日本語を教えるための第二言語習得論入門』からいくつかのトピックを選び、第二言語習得の分野でわかってきたことの中から、日本語を教える現場で様々なことを考えるときに「こんなことを知っていたら助けになる」ことを紹介する。

第二言語習得研究は、第二言語習得のメカニズムを明らかにしようとする研究分野である。教育現場への応用としては、項目AとBとではどちらが易しいか、それらをいつ、どんな順序で教えたらいかなど、具体的で即効性のある応用が期待されることもあるようだが、第二言語習得で得られた知見は、現場で直面する様々なことを考えるための「手がかり」となり、現場で考える「力」や学習者を観察する「眼」を養うものであるという認識を共有したい。



東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分
東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分



お茶の水女子大学 日本言語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

Fax: 03-5978-5211 E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

<http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/index.html>